



### 能登半島地震で富山湾資源に影響

富山県農林水産総合技術センターは、能登半島地震による富山湾の水産資源への影響を調査し中間報告を発表しました。海底地滑りの発生による地形の変化によってベニズワイガニが埋没したり逃げたりした影響が漁獲量に影響しているとの見解を示しました。ふ化から漁獲サイズ（甲羅幅9cm超）に至るまで9年以上かかることから回復には時間を要するとしています。また、シロエビも従来の生息域では分布量が減少。生息場所を移動させた可能性があるとしています。同センターでは今後も調査を継続し、最終報告をまとめるそうです。

### サンマ、近年にない豊漁

8月10日に解禁したサンマ漁の水揚げが同月中旬にあり、2日間で640トンの水揚げしたそうです。不漁が続いていた近年では異例の入荷でした。今年は遠い航海漁場までの航行能力のある大型船が漁期序盤から操業したことで初漁から供給量が一機に増えたのも入荷増の一因として挙げられます。今年は初物から消費者に手が届く価格となり、市場、量販・小売店では季節の人気魚として取り扱いは増えました。このまま漁が回復していけばと願うばかりです。



### 入荷状況 & 商品情報



いよいよ、9月1日(日)より底引き漁が解禁となります。店頭には2日(月)から商品が並びます。ただし、8月27日現在、大型で強力な台風の影響で予定通りに出漁できるか懸念されるところです。

輪島港は徐々に復旧工事が進んでいます。メインのズワイガニ漁に照準を合わせています。

#### ●底引き網漁

解禁で魚種も増えてきます。甘エビ、ガスエビ、シマエビといったエビ類、毛ガニ、カレイ類、メギス、ミズウオなど。(写真は左上から時計回りにアマエビ、ガスエビ、ミズウオ、メギス)



#### 9月の主な魚種

甘エビ
シマエビ ◎
ガスエビ ◎
赤カレイ
ササカレイ
ハチメ
メギス ◎
ミズウオ ◎
ハタハタ

